

経営工学実験 D
MAS に関するレポート

学籍番号 7402061

氏名 高塚広太郎

<目的> 今回の実験を通して複雑系を学ぶ一歩とし MAS の使い方を理解し、操作できるようにする。

<作成しようとしたモデルについて>

今回のモデルは小さい頃に読んだスイミーという本の再現である。
内容はサメが小魚を食べに襲おうとしたときに小魚であるスイミーが他の小魚の仲間達と力を合わせサメより大きい魚を形成しサメを追い払うというものである。

<モデルの順序>

1. 小魚が自由に泳いでいる。
 2. サメが襲い掛かる
 3. 小魚が魚を形成する
 4. サメが逃げる
 5. 3 で形成された魚がサメを追う
 6. ある程度追ったら元の場所に戻り、また泳ぎ始める
- その他 海草や泡をつくり海を表現する

<実際のモデル>

実際に作成できたモデルは 1～4 と泡までしかできなかった。

<反省点>

- ・自分が思い描いていたモデルにならなかった。
- ・小魚が魚を形成するに泳いでいた場所から瞬間移動して魚を形成してしまったので自然な動きから魚を形成するようにしたかった。